

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	・暮らしの現状の把握 一日、何もしないで過ごしたり、孤立してしまう。	できることを増やして、リズムある生活を送れるように支援する。	・TV体操、歌を歌うなど一緒に行う。 ・季節に合ったポスター作り、作品作りを行い、職員・他利用者とも協力し合える環境を作る。	6か月
2	43	・排泄の自立支援 失禁したり、清拭不十分で汚れてしまう。	一人ひとりの排便のリズムを知り、清潔に保てるように支援する。	・トイレ誘導時、汚染していないか確認する。 ・できるところは自分でしていただき、不十分なところは介助する。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。